

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年 3月31日
木曾地域振興局

提出区分	実績			
整理番号	1	課題区分		
実施機関	木曾地域振興局			担当
事業名	木曾地域防災研修会	所属	総務管理課 県民生活係	
		電話	8-238-2361	
		E-mail	kisochi-kenmin@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	行政職員が、地域防災への理解を深め、防災意識の向上を図るため研修会を行う。		
	現状と課題	近くは平成30年7月豪雨災害をはじめ、木曾地域では多くの気象災害に見舞われている中で、住民の生命と財産を確保するため、行政職員には防災意識の更なる向上や災害時の初動対応について理解を深める必要がある。		
	内容 (変更後の内容)	【講演】 ・演題 「総合防災戦略の実現のために」 ・講師 東京大学 生産技術研究所 教授 目黒 公郎 氏		
	事業期間	令和元年5月24日		
	成果目標 (成果指標)	災害時に行政職員が為すべき役割への理解を深め、地域住民の安全確保につながる。		
事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	木曾地域職員防災研修会	講演会	20,000	
	合計	20,000		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価	
	【講演】 ・演題 「総合防災戦略の実現のために」 ・講師 東京大学 生産技術研究所 教授 目黒 公郎 氏 ・参加者:44人(県職員)	・日本の防災研究の第一人者である講師から我が国を取り巻く地震災害の見通しや、災害のメカニズム、防災・危機管理の基本を学ぶ稀有な機会であり、参加者は意欲と関心をもって講演に臨んだ。 ・東日本大震災や熊本地震等の実例から様々な教訓を導き出し、災害イメージング能力の重要性、災害情報のマネジメント方法等の概要を学び、対症療法的な災害対応からの発想の転換を図る良い機会となった。	○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	・地域の防災関係者が気象特性や災害時のマネジメントについて知識、理解を共有し防災対応にあたるため、必要に応じて学習する機会を設ける。			